

平成31年4月12日

松江市議会議長 森 脇 勇 人 様

松江市議会議員 田中 肇



平成30年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 田 中 肇

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	300,590 円	5月 よくわかる市町村財政分析基礎講座 73,100円 12月 第27回全国教育研究交流集会 36,310円 1月 質問本番の取り組み方外 78,560円 1月 地域福祉政策の立案に向けて 36,030円 2月 財政比較分析の仕方 76,590円
調 査 旅 費	円	
資 料 購 入 費	円	
資 料 作 成 費	円	
合 計	300,590 円	

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	1	
使途項目	研究研修費	
使途内容	5月16日(水) 13:00~19:30 5月17日(木) 10:00~15:00 たましんRISURUホール 講座「よくわかる市町村財政分析基礎講座」	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年5月16日(水) ~ 平成30年5月17日(木)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 旅費 46,100 円	46,100 円
	・ 受講代 27,000 円	27,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	73,100 円	73,100 円
備考		

議員名 【 田中 肇 】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	たましんRISURUホール よくわかる市町村財政分析基礎講座 旅費
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

領収証

Receipt

領収証No. 180426-0109-0001
ReceiptNo.

Received From
田中 肇 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of
¥40,300 (JPY)

領収日
Receipt date 2018.05.14

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 航空パック 5/16出雲-羽田276、5/17羽田-出雲286、1泊朝食付

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
■ クレジットカード (Credit card)	¥40,300
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥40,300

東京都千代田区外神田1-16-8

 株式会社農協観光
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)

印


担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

旅費計算書

議員名

田中 肇

用務先	たましんRISURUホール										
用務内容	よくわかる市町村財政分析基礎講座										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 5 月 16 日(水) ~ 平成 30 年 5 月 17 日(木)						(1 泊 2 日)				
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.5.16	水	松江市	東京	航空機 京急 JR	km 30,900 410 640		1	1,100	1	10,900	
H30.5.17	木	東京都 東京都	東京 東京	JR 京急 航空機	640 410 往路に含む		1	1,100			
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>航空賃： バック旅行利用 (1泊朝食付き) 料金表添付</p> <p>旅行代金 =バック旅行代金 40,300円 +食事代1,500円 =41,800円</p> <p>往復航空賃 =旅行代金 41,800円 -宿泊料上限額10,900円 =30,900円(限度内)</p> <p>(限度額 58,380円)</p> </div>									
小 計					33,000	0	2.0	2,200	1	10,900	
合 計					46,100	円	備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。				

備考

バック旅行(1泊朝食付き)

※ 路程欄

5月16日(水) 8:00 JAL276 9:20 京急 JR
 出雲空港 ⇒ 羽田空港 ⇒ 品川駅 ⇒ 立川駅(用務先・宿泊先)

5月17日(木) JR 京急 18:30 JAL287 19:55
 宿泊先 ⇒ たましんRISURUホール ⇒ 立川駅 ⇒ 品川駅 ⇒ 羽田空港 ⇒ 出雲空港

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】	

領 収 証

NO.20180516-23-1



松江市議会議員 田中 肇 様

¥27,000-

但し 財政分析基礎講座受講料として

2018年5月16日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所
〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【田中 肇】

研究研修、調査 報告書

議員名

田中肇

1. 期 間 平成30年5月16日(水) ~ 平成30年5月17日(木)

2. 会 場 等 たましんRISURUホール(東京都立川市 TEL042-359-4020)

3. 調査項目等 よくわかる市町村財政分析基礎講座

4. 講師(対応者) 大和田 一紘 NPO法人 多摩住民自治研究所理事

5. 調査内容・所感等

別紙のとおり

議員研修会の内容報告と参加した感想

5月16日(水)～17日(木)、たましんRISURUホール(東京都立川市市民会館)で開催された「よくわかる市町村財政分析基礎講座」に参加しました。

1日目は、まず、平成30年1月25日の都道府県財政課長等会議の内容について、国の財政健全化計画、公共施設の老朽化対策等の講義を受けました。

その後、平成28年度決算について、

- ① 法定4書類
- ② 経年の決算カード
- ③ 経年の類似団体比較カード
- ④ 経年の財政状況資料集

に基づき、自治体財政の基礎事項の再確認を行った後、歳入の仕組み、歳出の仕組み、財政指標の読み取り方についての講義を受けた。

2日目は、1日目に受けた講義内容に従って、参加者各自自治体の過去10年分の決算カードを使い、その内容を読み取る方法について講義を受けた。

まず、午前中に類似団体比較カードと財政状況資料集の基礎事項について講義を受け、その後、参加者はそれぞれの自治体の過去10年間の決算について、各指標を経年的に計算し、講師の先生が作られた独自のマトリックスに計算結果を記入していく作業を行った。

この作業により、自治体決算を、単年度ではなく、経年的に指標をみることができるようになることが研修の目的だった。

午後は、地方交付税制度の基礎についての講義を受けた。

2日間の研修を通し、自治体財政の基礎を学ぶとともに、分析の方法について一通りの作業を経験できたが、一回経験しただけでは、なかなか自分のものにすることは難しいと感じた。全国の自治体で、市民の自主的活動として財政白書作りを行っている先進例も紹介されたので、松江市でも挑戦していきたいと感じた。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	2	
使途項目	研究研修費	
使途内容	12月22日(土) 13:30~17:30 12月23日(日) 9:30~16:00 京都教育文化センター 第27回全国教育研究交流集会	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年12月22日(土) ~ 平成30年12月23日(日)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 旅費 34,310 円	34,310 円
	・ 受講代 2,000 円	2,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	36,310 円	36,310 円
備考		

議員名 【 田中 肇 】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	第27回全国教育研究交流集会 旅費
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

領収証

Receipt

領収証No. 181212-0316-0001
ReceiptNo.

Received From
田中 肇 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額 The sum of ¥32,926 - (JPY)

領収日 2018.12.13
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し JR券代・宿泊代として
In payment of

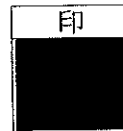
入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥32,926
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥32,926

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

 **株式会社農協**
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

請求明細書

日本共産党 田中 肇 様

請求書No. 181212-0316-0001
 発行日 2018年12月12日
 72950000000

株式会社農協観光

種 別	金 額	摘 要
ご宿泊代 JR券代	12,996 19,930	
合 計	32,926	
予 納 金	0	

お問合せ

島根支店
 担当者： XXXXXXXXXX
 TEL : 0852-26-2600 FAX : 0852-26-2603



旅 費 計 算 書

議員名

田中 肇

用務先	第27回全国教育研究交流集会in京都										
用務内容											
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 12 月 22 日(土) ~ 平成 30 年 12 月 23 日(日)						(1 泊 2 日)				
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.12.22	土	松江市	京都	JR・新幹線 km	13,890 1,120	2,460	1	1,100	1	10,900	
H30.12.23	日	京都 京都	京都 京都	バス 私鉄 JR 往路を含む	230 270 140	2,460	1	1,100			
		松江市									
小 計					16,290	4,920	2.0	2,200	1	10,900	
合 計		34,310		円							

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

特企券利用

一泊朝食付き 12,996円+1,500円=14,496円であるが、上限10,900円とした。

※ 路程欄

12月22日(土) 7:51発 やくも8号 10:35着 10:53発のぞみ16号12:14着 JR 私鉄 バス
 松江駅 ⇒ 岡山駅 ⇒ 京都駅 ⇒ 東福寺 ⇒ 神宮丸太町(用務先) ⇒ 宿泊先

12月23日(日) バス 私鉄 JR 16:49発のぞみ41号17:50着 18:04発 やくも23号 20:49着
 宿泊先 ⇒ 京都府教育会館別館(用務先) ⇒ 東福寺 ⇒ 京都駅 ⇒ 岡山駅 ⇒ 松江駅

領収書貼付用紙

使 途	第27回全国教育研究交流集会 参加費
-----	--------------------

【貼付欄】

領 収 証

田中 肇 様

¥ 2,000

但 第27回全国教育研究交流集会 参加費として

2018年12月22日 上記領収いたしました

東京都千代田区二番町12-3
全国教育文化会館5
民主教育研究

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

民研交流集会の内容報告と参加した感想

12月22日、23日の両日、京都教育文化センターにおいて、第27回全国教育研究交流集会在開催されました。

初日は、民研梅原代表運営委員をはじめとする主催者から、基調報告がありました。

その中で、キチンとする子どもを求める社会、小学校低学年での買い物ごっこ学習の目的が、「買い物ごっこを楽しむ」から、「3回以上大きな声でいらっしゃいませと言う」へと望ましい姿を強制するものへ変わる学校、ストライクゾーンの狭い社会とそこへ子どもを押し込む学校の実態の中で、学校へ行くと自分が自分でなくなるとつぶやく子どもの姿等、学校の現状の課題についての提起がありました。

- ・毎日漢字テストを行い、満点の人数を研究主任に報告、全校放送される小学校。
- ・大阪地震の日、近くの学校で指導主事訪問が粛々と実施される実態。
- ・毎日大量の宿題、できないことの指摘ばかりの青年教師への保護者の批判

このような状況の中、文科省が示す近未来像 Society5.0（超スマート社会）という社会構想とAIの強調による教育のあり方を変える方針が示され、それに基づく教育政策が矢継ぎ早に出される現状があり、その中で、憲法と子どもの権利条約の基本理念を教育に生かす道を粘り強く探求していかなければならないという趣旨の基調報告でした。

次に、名古屋大学中嶋哲彦氏の「憲法を知り、考え、実践する」と題する問題提起を受けた後、道徳の教科化の問題、中学校での性教育についての実践報告がありました。

2日目は、11の分科会に分かれ、議論を深めました。私は、「支配に対抗する生活指導と子ども支援」に参加しました。

冒頭、埼玉大学の馬場久志氏から基調報告があり、学校スタンダードやゼロトレランスの広がり子どもに対する支配が強まる中、文科省やNHKの調査で「学校が楽しい」と回答する割合が8割から9割に達するのをどう考えるかと問題提起がありました。

その後、小学校、中学校の実践報告がありました。困難な生育環境の中で否定的な行動も起こしてしまう子どもとともに過ごしながら、支援しようとしている具体的な事例から学ぶことができました。

二日間を通して、政府・文科省による教育支配が学校スタンダードとゼロトレランスという形で広がっている実態を学ぶことができました。このような支配を受け入れざるを得ない学校の現状の根底には、保護者自身の生きづらさによる子どもの発達阻害の実態、教育条件整備の遅れ、教職員の超過勤務の実態があります。松江市で、少しでも子どもの成長を保障できる条件整備を進めるため諸課題に取り組もうと感じた研修になりました。

憲法を生かし教育研究・実践の自由を

—すべての子ども・若者に学ぶ喜びと生きる希望を—

2018年

12月22日(土)・23日

22日

全体会 13:30~17:30

基調報告

問題提起

憲法を知り、考え、実践する

中嶋哲彦さん(名古屋大学)

実践報告

- 1 道徳の教科化に抗して
- 2 中学校での性教育の実践

討 論

◇22日の夜、交流会を予定しています

23日

分科会 9:30~16:00

※ 予定している分科会

- ① 「学校における働き方改革」と教育条件整備
- ② 「支配」に対抗する生活指導と子ども支援
- ③ 学力保障と新学習指導要領
- ④ 高校教育問題
- ⑤ 子どもの発達と地域
- ⑥ 障害児教育
- ⑦ 地域の学校を守る—統廃合・小中一貫教育—
- ⑧ 環境・公害問題と教育
- ⑨ ジェンダーと教育
- ⑩ 道徳性の教育と教科書
- ⑪ ワークショップ・暮らしに生きるカウンセリングを学ぶ

民 研
第27回全国教育
研究交流集会
in 京都

第49回
京都教育センター
研究集会

おこしやす



主 催

民主教育研究所

東京都千代田区二番町 12-1

全国教育文化会館 5F

Tel 03-3261-1931

Fax 03-3261-1933

office@min-ken.org

京都教育センター

京都市左京区聖護院川原町 4

旧教育会館内2F

Tel/Fax 075-752-1081

kyoto-kyoiku@center.email.ne.jp



分 科 会 の 概 要

- 第1分科会 「学校における働き方改革」と教育条件整備
- 第2分科会 「支配」に対抗する生活指導と子ども支援
- 第3分科会 学力保障と新学習指導要領
- 第4分科会 高校教育問題
- 第5分科会 子どもの発達と地域
- 第6分科会 障害児教育
- 第7分科会 地域の学校を守る一統廃合・小中一貫教育
- 第8分科会 環境・公害問題と教育
- 第9分科会 ジェンダーと教育
- 第10分科会 道徳性の教育と教科書
- 第11分科会 ワークショップ

分科会	世話人	テーマ・趣旨 問題提起 報告 タイトル 報告者
第1分科会	「学校における働き方改革」と教育条件整備	テーマ・趣旨 業務改善や役割分担の問題に矮小化させず、根本的に検討する 問題提起 勝野正章 (民研/東京大学)
		報告1 「担任外教員を増やしゆとりある教育の実現を」 山崎洋介 (ゆとりある教育を求め全国の教育条件を調べる会) 報告2 「8時間働けば、ふつうの暮らしができる社会をめざして ～試行錯誤で取り組んでいる労安活動～」 木下和久 (京都府、亀岡教職員組合)
第2分科会	「支配」に対抗する生活指導と子ども支援	テーマ・趣旨 ころとからだに支配されつつある子どもたちから、個人の尊厳と民主主義を回復する生活指導とは
		問題提起 馬場久志 (民研/埼玉大学)
		報告1 「タカシに仲間をつくりたい」 秦 和範 (京都/小学校教員) 報告2 「貧困・孤立と棲み分けの世界を生きる子ども・若者 ～その生活世界の諸相と支援の広がりの意味を考えてみる」 富田充保 (民研/相模女子大学)
報告3 「神奈の自立にむかって」 兼田 幸 (京都/中学校教員)		

第3分科会	学力保障と新学習指導要領	市川章人 (京都教育センター)	テーマ・趣旨 教育現場の実態に向き合い、学力と人格を育てる教育課程
第3分科会	学力保障と新学習指導要領	梅原利夫 (民研/ 和光大学名誉教授)	問題提起 鋒山泰弘 (追手門学院大学)
第3分科会	学力保障と新学習指導要領		報告1 「新学習指導要領のもと、子どもたちにつけたい力」 大味祥恵 (京都市立小学校)
第3分科会	学力保障と新学習指導要領		報告2 「英語をめぐる7つの課題にどう答えるか」 瀧口 優 (白梅学園短期大学)
第3分科会	学力保障と新学習指導要領		報告3 「低学力生徒のサポートから見えてくる学力や学習の実態と課題 ～ネパール人サポート実践を含めて」 中井秀樹 (京都府立朱雀高校)
第3分科会	学力保障と新学習指導要領		報告4 「『主体的・対話的で深い学び』を問い直す」 小寺隆幸 (民研/教育課程研/明星学園中) 三石初雄 (民研/教育課程研/帝京大学)
第4分科会	高校教育問題	原田久 (京都/ 高校問題研)	テーマ・趣旨 これまでの改革を振りかえり、新学習指導要領のねらいも見据えながら、今後の高校教育のあり方を検討する
第4分科会	高校教育問題	児美川孝一郎 (民研/ 法政大学)	問題提起 児美川孝一郎 (民研/法政大学)
第4分科会	高校教育問題		報告1 「京都の公立高校改革30年の検証(試案)」 佐古田博 (京都/高校問題研)
第4分科会	高校教育問題		報告2 「新学習指導要領と高校教育」 太田政男 (民研/中等教育研/大東文化大学名誉教授)
第4分科会	高校教育問題		報告3 「生徒を真ん中に据えた教育の実践」 近江裕之 (京都/府立高教組峰山高校分会)
第5分科会	子どもの発達と地域	姫野美佐子 (京都/ 子どもの発達と地域研)	テーマ・趣旨 子どもたちが本音を「自由に」出し合える〈場〉について考える
第5分科会	子どもの発達と地域	朝岡幸彦 (民研/ 東京農工大学)	問題提起 朝岡幸彦 (民研/東京農工大学) 姫野美佐子 (京都/子どもの発達と地域研)
第5分科会	子どもの発達と地域		報告1 「学び(山村留学)をど真ん中においた地域再生」 辻英之 (グリーンウッド)
第5分科会	子どもの発達と地域		報告2 「地域のボランティアが子どもに与える影響」 (子ども会・少年団を育てる左京センター)
第5分科会	子どもの発達と地域		報告3 「京都府立朱雀高校の演劇部の実践」 中谷眞紀 (京都/朱雀高校)

第6分科会	障害児教育	西城信幸 (京都/ 京都障害児教育 センター)	テーマ・趣旨 新学習指導要領を主体的につかむ ー子どもから出発する教育課程づくりー
		中村尚子 (民研/ 「特別支援教育」 と子ども・学校研 /立正大学)	問題提起 塩田奈津 (京都/京都障害児教育センター) 報告 「小学部、中学部、高等部の実践を通して考える 児童・生徒につけたい力、生きる力」 京都府下支援学校小学部、中学部、高等部より
第7分科会	地域の学校を守るー統廃合・小中一貫教育ー	葉狩宅也 (京都/ 地方教育行政研)	テーマ・趣旨 子どもにとって、地域にとって、学校が果たす役割を考える
		山本由美 (民研 /教育行財政研 /和光大学)	問題提起 山本由美 (民研/教育行財政研/和光大学) 報告1 「京都市の学校統廃合と小中一貫教育の現状」 中野宏之(京都市教職員組合)
		報告2 「奈良県における新たな県立高校削減計画と県立高校を守る運動 ～「県立平城高校」をめぐる問題と存続を求める運動に焦点を当てて～」 深澤 司(京都教育センター) 報告3 「複式学級の子どもたちを守る地域の学校」 保護者 (広島県庄原市栗田小学校)	
第8分科会	環境・公害問題と教育	安藤聡彦 (民研/ 「環境と地域」教 育研/埼玉大学)	テーマ・趣旨 3.11から約8年、いまあらためて環境・公害問題と 教育実践の繋ぎ方を考える
		栗本知子 (あおぞら財団)	問題提起 安藤聡彦(民研/「環境と地域」教育研/埼玉大学) 報告1 「原発事故と向き合う教育」 斎藤毅 (福島北高校)
		報告2 「公害の経験から何を学ぶことができるか?ー参加型教材開発の試み」 林美帆・栗本知子 (あおぞら財団) 報告3 「下北半島の未来を紡ぐー地域、教育、民主主義」 青森県国民教育研究所・民研「環境と地域」教育研	

第9分科会	ジェンダーと教育	関口久志 (京都/ 京都教育大)	テーマ・趣旨 性教育をめぐる現状を分析し、創造的な実践から学ぶ
		杉田真衣 (民研/ 「ジェンダーと 教育」研/首都大 学東京)	問題提起 杉田真衣 (民研/「ジェンダーと教育」研/首都大学東京) 報告1 「日本の中～大規模中学校における性教育の実態調査 —2017年調査と2007年調査との比較—」 茂木輝順 (民研/「ジェンダーと教育」研/女子栄養大学) 報告2 「知的障害特別支援学校におけるセクシュアリティ教育」 C・T (京都/特別支援学校) 報告3 「男子高校生に伝える男子の性～自分を知るきっかけとしての授業実践～」 辻奈由巳 (京都教育大学大学院生/高等学校養護教諭) 報告4 「卒業までに知っておきたい性のこと—もっと自由に、もっとしあわせな人 生を選び取るために—」 辻聖佳・山田真理 (大阪私立高校)
第10分科会	道徳性の教育と教科書	西條昭男 (京都/国語研)	テーマ・趣旨 教科・他領域を含む道徳性の教育の対抗的道德実践を考える
		金馬国晴 (民研/ 教育課程研/横 浜国立大学)	問題提起 金馬国晴 (民研/教育課程研/横浜国立大学) 報告1 「徳目にとらわれない授業」 相模光弘 (京都/小学校) 報告2 「文学教材と道徳教材、その似て非なるもの」 阪上貴木 (京都/中学校) 報告3 「大学生・若手教員の道徳観をめぐって～大学の現場から～」 荒木寿友 (立命館大学)
第11分科会	ワークショップ	原木とし子 (京都/ 民主的カウンセ リング研)	暮らしに生きるカウンセリングを学ぶ
			自己尊重に基づく、誠実・率直・さわやかな人間関係のあり方を求めて ～エンカウンターグループ(出会い)体験学習を通して

参加申し込みは民研ホームページからできます [http://www.min-ken.org]

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	3	
使途項目	研究研修費	
使途内容	1月16日(水) 10:00~16:30 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 質問本番の取り組み方 政策実現のために質問後に動く議員活動の仕方	
調査年月日 (購入年月日)	平成31年1月15日(火) ~ 平成31年1月16日(水)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 旅費 48,560 円	48,560 円
	・ 受講代 30,000 円	30,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	78,560 円	78,560 円
備考		

議員名 【 田中 肇 】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 質問本番の取り組み方、政策実現のために質問後に動く議員活動の仕方 旅費
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

領収証

Receipt

領収証No. 181213-1159-0001
ReceiptNo.

Received From
田中 肇 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of ¥44,800 - (JPY)

領収日 2018.12.13
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 航空パック代として

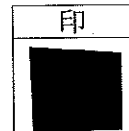
入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥44,800
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥44,800

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

 株式会社農協
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

旅費計算書

議員名

田中 肇

用務先	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター												
用務内容	質問本番の取り組み方 政策実現のために質問後に動く議員活動の仕方												
出張期間 (出発及び帰市)	平成 31 年 1 月 15 日(火) ~ 平成 31 年 1 月 16 日(水)						(1 泊 2 日)						
旅 費 請 求 明 細													
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費		
				到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額		日数	定 額
H31.1.15	火	松江市	東京	航空機 京急 JR	km	35,400 410 170		0.5		1	10,900		
H31.1.16	水	東京 東京	東京 東京	JR 京急 航空機		170 410 往路に含む		1	1,100				
		松江市											
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 航空賃： バック旅行利用 (1泊朝食付き) 料金表添付 旅行代金 =バック旅行代金44,800円 +食事代1,500円 =46,300円 往復航空賃 =旅行代金46,300円 -宿泊料上限額10,900円 =35,400円(限度内) (限度額 58,380円) </div>													
小 計							36,560	0	1.5	1,100	1	10,900	
合 計		48,560		円		備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。							

備考

バック旅行 一泊朝食付き

※ 路程欄

1月15日(火)	19:25発	JAL286	20:50着	京急	JR		
	出雲空港	⇒	羽田空港	⇒	品川駅	⇒ 東京駅(宿泊先)	
1月16日(水)				JR	京急	18:30発 JAL287 20:00着	
	宿泊先	⇒	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター(用務先)	⇒	東京駅	⇒ 品川駅	⇒ 羽田空港
					⇒	出雲空港	

領収書貼付用紙

使 途	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 質問本番の取り組み方、政策実現のために質問後に動く議員活動の仕方 受講代
<p>【貼付欄】</p> <p style="text-align: center;">領 収 証</p> <p style="text-align: center;">田中 肇 様 31 年 1 月 16 日</p> <hr/> <p style="text-align: center;">★ ¥30,000</p> <hr/> <p>但 1/16 10:00～「質問本番の取り組み方」 1/16 14:00～「政策実現のために、質問後に動く議員活動のしかた」 研修会受講代として</p> <p style="text-align: center;">上 記 正 に 領 収 いた した し ま し た</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p>	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

研究研修、調査 報告書

議員名

田中肇

1. 期 間 平成31年1月16日(水) ~ 平成30年1月16日(水)

2. 会 場 等 東京駅八重洲カンファレンスセンター

3. 調査項目等 質問本番の取り組み方 政策実現のために質問後に動く議員活動の仕方

4. 講師(対応者) 宮本 正一 日本公共経営研究所代表

5. 調査内容・所感等

別添の通り。

議員研修会の内容報告と参加した感想

2019年1月16日

東京八重洲カンファレンスセンターで行われた

- 1 議会質問本番の取り組み方
- 2 政策実現のために、質問後に動く議員活動の仕方に参加しました。

研修1 議会質問本番の取り組み方では、質問の範囲、質問の効果について、

- ① 課題追求型をめざすこと、
 - ② 通告内容は具体的にし、質問に至る背景を丁寧に調査すること、
 - ③ 結論の設定ができる質問を行うこと、
 - ④ 質問の大枠から具体的項目を抽出し、質問原稿を作成すること
- 等が強調されました。

講師オリジナルの質問の木により、次の議会質問の大枠を作成するミニワークショップが行われ、議会に向けた準備を行うことができました。

また、質問事項を具体化する上で、

- ① 市総合計画、施政方針演説、決算、予算、重要施策報告等による数値的根拠を確認すること
 - ② 数値的目標に対する実施経過、課題と方針の事前ヒアリングをおこなうこと、
 - ③ 議会先例集、規則集を常に参考にすること
- など、当たり前の基本的なことながら、改めて初心に帰り、一から勉強しようという気持ちになりました。

研修2 政策実現のために、質問後に動く議員活動の仕方では、

- ① 検討します答弁リストを作成し、質問後も追及すること、
 - ② 過去の議事録から答弁一覧表を作成し、次の質問に生かすこと、
 - ③ 市民世論公聴会、参考人質疑を会派でも行うことにチャレンジすること
- 等が強調されました。

2つの研修共に、全国の様々な議会からの参加者との双方向の研修で、それぞれの議会の実態が聞けたのも参考になりました。学んだ事柄を、次回の議会以降に生かしたいと思えます。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	4		
使途項目	研究研修費		
使途内容	1月25日(金) 14:00~16:30 メルパルク京都 地域福祉政策の立案に向けて		
調査年月日 (購入年月日)	平成31年1月25日(金) ~ 平成31年1月25日(金)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	
		(うち政務活動費充当額)	
	・ 旅費	21,030 円	21,030 円
	・ 受講代	15,000 円	15,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		36,030 円	36,030 円
備考			

議員名 【 田中 肇 】

領収書貼付用紙

使 途	メルパルク京都 地域福祉政策の立案に向けて 旅費
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

領収証

Receipt

領収証No. 181219-0753-0001
ReceiptNo.

Received From
松江市議会 田中 肇 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of
¥19,930 - (JPY)

領収日 2019.01.22
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し JR券代 (松江-岡山-京都 往復)
In payment of

1/25 4<10. のと420
1/25 のと445. 4<25

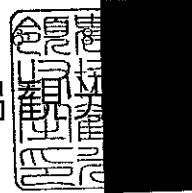
入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥19,930
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥19,930

東京都千代田区外神田 1 - 1

 **株式会社農協**
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

旅 費 計 算 書

議員名

田中 肇

用務先	メルパルク京都										
用務内容	地域福祉政策の立案に向けて										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 31 年 1 月 25 日(金) ~ 平成 31 年 1 月 25 日(金)						(泊 1 日)				
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H31.1.25	金	松江市	京都	JR・新幹線 km	13,890 1,120	2,460 2,460	日 1	円 1,100	日	円	
		松江市									
小 計					15,010	4,920	1.0	1,100	0	0	
合 計		21,030		円							

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

特企券利用

※ 路程欄

1月25日(金) 8:57発 やくも10号 11:38着 11:53発のぞみ20号12:54着
 松江駅 ⇒ 岡山駅 ⇒ 京都駅 ⇒ メルパルク京都(用務先)
 21:44着やくも25号 19:04発 18:50着のぞみ45号17:49発

領収書貼付用紙

使 途	メルパルク京都 地域福祉政策の立案に向けて 受講代
【貼付欄】	
<p>領 収 証</p> <p>田中 肇 様 31年1月25日</p> <hr/> <p>★ ¥15,000</p> <p>但 1/25 14:00 「地域福祉政策の立案に向けて」 研修会受講代として</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <p>一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p>	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

研究研修、調査 報告書

議員名

田中肇

1. 期 間 平成31年1月25日(金) ~ 平成31年1月25日(金)

2. 会 場 等 メルパルク京都

3. 調査項目等 地域福祉政策の立案に向けて

4. 講師(対応者) 瀬戸恒彦氏(公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長)

5. 調査内容・所感等

別添の通り。

議員研修会の内容報告と参加した感想

2019年1月25日、14時から16時30分、京都メルパークで、瀬戸恒彦氏（公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長）を講師として行われた、「地域福祉政策の立案に向けて」の研修に参加し、「政策立案の考え方とその手法」、および、「これからの福祉政策の方向」を学びました。

前半の「これからの福祉政策の方向」では、まず、介護保険を取り巻く環境として、増える給付と上がる保険料の状況が説明され、新しい地域包括支援体制構築の必要性が説明されました。その取り組みにより、高齢者や障がい者、子どもなど、シームレスの暮らしを支える環境整備を進める動きが紹介されました。

その際、暮らしを支えるとともに、生きがいをつくりだすことの重要性が強調され、その先進事例が紹介されました。

その後、介護保険制度改正の概要について詳しく学びました。

後半の「政策立案の考え方とその手法」では、少子高齢化の実態が豊富なデータで紹介されました。その上で、機能的健康度（自立度）を踏まえた今後の予防戦略、高齢期において『社会性』を維持する意義、について学び、市民主体で取り組んでいる自治体の例が紹介されました。

続いて、地域の福祉課題をどう把握するかについてその手法を学び、把握した課題解決に向けた計画の策定のプロセスを学びました。その際、重要度と緊急度のマトリックスを作成して優先順位を決定することが強調されました。

両方の研修を通して痛感するのは、医療や福祉にお金がかかることが、日本社会の重荷であるかのような社会の風潮を質さなければならないということです。私たちが集まって社会をつくっているのは、互いに助け合って幸福に生きるためであり、衣装や福祉に使うお金はまさに社会の目的を実現するためのお金です。使って消えてしまうのではなく、人の手に渡り、経済の好循環をつくりだすお金の使い方のはずです。この世論を強めていく必要を改めて感じた研修でした。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	5	
使途項目	研究研修費	
使途内容	2月1日(金) 10:00~16:30 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 議員の基本 財政比較分析の仕方1 財政比較分析の仕方2	
調査年月日 (購入年月日)	平成31年1月31日(木) ~ 平成31年2月1日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 旅費 46,590 円	46,590 円
	・ 受講代 30,000 円	30,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	76,590 円	76,590 円
備考		

議員名 【 田中 肇 】

領収書貼付用紙

使 途	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 議員の基本 財政比較分析の仕方1、2 旅費
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

パーソナルコンピュータ

領収証

Receipt

領収証No. 181227-1110-0001
ReceiptNo.

Received From
松江市議会 田中 肇 様

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

領収金額
The sum of ¥42,800 - (JPY)

領収日 2019.01.22
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 航空パック (出雲⇄羽田1/31JAL284, 2/1JAL287 1泊朝食付)

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥42,800
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥42,800

東京都千代田区外神田1-1



株式会社農協

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店
(Office)



印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

旅費計算書

議員名

田中 肇

用務先	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター											
用務内容	議員の基本 財政比較分析の仕方1 財政比較分析の仕方2											
出張期間 (出発及び帰市)	平成31年1月31日(木) ~ 平成31年2月1日(金)							(1 泊 2 日)				
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額		
H31.1.31	木	松江市	東京	航空機 京急	km	33,400 610		日 0.5	円 10,900	日 1	円 10,900	
H31.2.1	金	東京 東京	東京 東京	JR 京急 航空機		170 410 往路に含む		日 1	円 1,100			
		松江市										
航空賃： パック旅行利用 (1泊朝食付き) 料金表添付 旅行代金 = パック旅行代金42,800円 + 食事代1,500円 = 44,300円 往復航空賃 = 旅行代金44,300円 - 宿泊料上限額10,900円 = 33,400円 (限度内) (限度額 58,380円)												
小 計						34,590		0 1.5	1,100	1	10,900	
合 計			46,590			円	備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。					


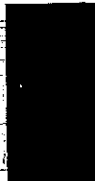
備考

パック旅行 一泊朝食付き

※ 路程欄

1月15日(火)	16:10発	JAL284	17:25着	京急	
	出雲空港	⇒	羽田空港	⇒	日本橋(宿泊先)
1月16日(水)	宿泊先	⇒	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター(用務先)	⇒	東京駅
				JR	⇒
				品川駅	⇒
				京急	⇒
				18:30発	JAL287
				羽田空港	⇒
				20:00着	出雲空港

領収書貼付用紙

使 途	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 議員の基本 財政比較分析の仕方1、2 受講代
<p>【貼付欄】</p> <p style="text-align: center;">領 収 証</p> <p style="text-align: center;">田中 肇 様 31年2月1日</p> <hr/> <p style="text-align: center;">★ ¥30,000</p> <hr/> <p>但 2/1 10:00~「議員の基本 財政比較分析の仕方1」 2/1 14:00~「議員の基本 財政比較分析の仕方2」 研修会受講代として</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <p style="text-align: right;">一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p>  	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中 肇 】

研究研修、調査 報告書

議員名 田中肇

1. 期 間 平成31年2月1日(金) ~ 平成31年2月1日(金)
2. 会 場 等 東京駅八重洲カンファレンスセンター
3. 調査項目等 議員の基本 財政比較分析の仕方1・2
4. 講師(対応者) 川本 達志氏 自治体経営コンサルタント
5. 調査内容・所感等

別添の通り。

議員研修会の内容報告と参加した感想

2019年2月1日、10時から16時30分、東京八重洲カンファレンスセンターで行われた議員の基本「財政比較分析の仕方」1及び2に参加しました。

研修1では、決算カード、財政状況資料集、類似団体比較資料、RESASを資料に使い、経常経費の分析について、財政力、財政構造の弾力性、人件費・物件費の状況、定員管理の状況について分析方法が解説されました。

まず財政力指数について学ぶ中で、財政力指数が町の特徴を表していることを学び、松江市の0.57という指数が表す松江市の特徴とは何かについて思いめぐらしました。

続いて、財政構造の弾力性を表す経常収支比率について学び、この指標が表す課題をエビデンスに基づいて明らかにすることが重要と強調されました。その後、人件費・物件費の状況と定員下院理の状況について、4自治体をモデルケースに解説が行われました。

研修2では、研修1に続き人件費・物件費の状況と定員管理の状況について、解説があった後、将来負担比率、実質公債費比率、公債費負担比率についての分析に進みました。

それぞれの指標について、講座に参加した自治体の決算カード等の資料を使って分析の手法を学ぶことができました。松江市の地方債残高の額については講師から直接質問があり、合併の影響と臨時財政対策債と答えました。

最後に、公会計改革の動向についての解説がありました。

2つの研修共に、事項解説の後には必ず参加自治体の資料を使っての具体的な指摘があり、松江市の財政各指標の持つ課題を改めて認識することができました。また、予算を提案するのは執行部だが、可決するのは議会であり、議会の責任は重いということが再三強調され、改めて責任の重さを痛感しました。